

Broaden your horizons 55 ~さあ、視野を広げて!~



こんにちは。メディセレのしゃっちょう、児島恵美子です。

先日、厚生労働省・保険局医療課の方や、元歯科医師で現在参議院議員の石井みどり先生、そして10名の医療現場で活躍する先生たちを交えて、参議院議員会館で開かれた「2012年度診療報酬改定を受けて」と題する意見交換会に参加してきました。

薬剤師は私一人でしたので、「私、大丈夫か?」と思いながらの参加でした(笑)。

参議院議員会館には何度か訪れたことはありましたが、2010年7月に完成した新参議院議員会館は初めてでした。とてもきれいで、重厚な感じでした。

今回の改定は目の前の単発的な改定にとどまらず、中長期的な目線を取り入れた改定と評価されています。分野別の財源配分は、医科の重点配分4,700億円(+1.55%)、歯科の重点配分500億円(+1.70%)、そして調剤の重点配分300億円(+0.46%)となりました。調剤、まだまだ余地ありですね。3部門に共通することは、在宅医療への配分です。歯科も在宅医療関連点数が高い評価を受けました。調剤部門しか視野に入っていなかったのですが、医科、歯科のことも知ることができ、とても勉強になりました。

今回参加して驚いたのは、超高齢化時代のQOL向上のために、歯の存在が重要視されていることです。12歳児の平均虫歯本数は1989年の4.3本をピークに減り続け、2011年では1.2本になったそうです。そう、虫歯だらけの子供は現代にいなくなったのです。一方、年齢を重ねたとき、歯は虫歯より、歯周病で失うことの方が多という報告があります。実は私、子供を産んだ後と起業したとき、歯周病になりました。歯周病とは、口腔内の細菌による感染症です。この細菌の攻撃に免疫力が負け、歯肉などの歯周組織が破壊されます。原因は局所因子、全身因子、環境因子に大別されますが、環境因子はストレスや不規則な生活です。まさに(苦笑)。

会の後、石井みどり先生とお食事をしました。石井先生が「今、炭水化物抜きダイエットをしているの」と。「私もです!」と盛り上がりました。でも、料理が運ばれてくると、ピザを美味しく召し上がる先生……。「先生、それ、私たちは食べちゃいけないのでは?」「あら、食べちゃった!」(爆笑)。炭水化物を抜いた方がよいと思っているだけの「普通の食事」。ダメちゃん! 食べちゃったとストレスを感じ、歯周病になってはいけないので、先生はこのダイエットをお辞めになった方がよろしいのでは?(笑)

Medisere(メディセレ) 代表取締役社長 児島 恵美子